

平成 29 年 10 月 6 日

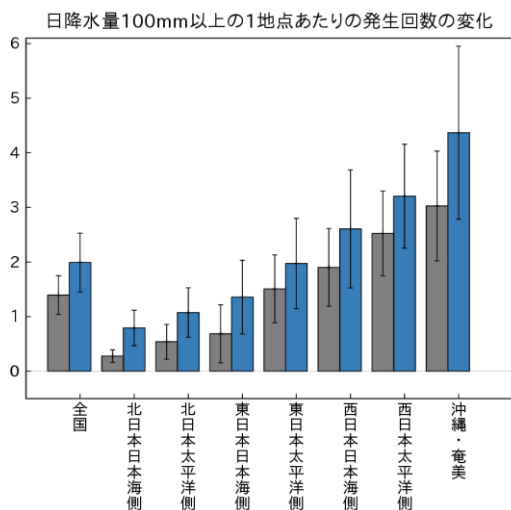
地球温暖化予測情報第 9 巻 正誤表

地球温暖化予測情報第 9 巻について、以下の正誤表のとおり訂正します。なお、変化傾向の有意性や結果の解釈に変更はありません。

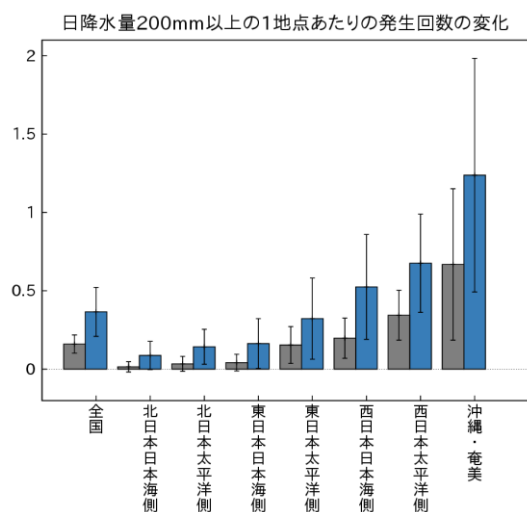
ページ	項目	訂正内容
29	第 3.2 項 図 3.2-2 及び付表	別紙 1 のとおり
31	第 3.3 項 図 3.3-2 及び付表(上)	別紙 2 のとおり
32	第 3.4 項 図 3.4-1 (左) (中)	別紙 3 のとおり
34	第 3.5 項 図 3.5-2 及び付表	別紙 4 のとおり
A22	【資料 4】 A4.7 図 A4.7(a)(c)(e)及び 付表	別紙 5 のとおり
A23	【資料 4】 A4.8 図 A4.8(a)(e)及び付表	別紙 6 のとおり
A24	【資料 4】 A4.9 図 A4.9(a)(b)(c)(d)及 び付表	別紙 7 のとおり
A25	【資料 4】 A4.10 図 A4.10(b)(d)及び付 表	別紙 8 のとおり
A26	【資料 4】 A4.11 図 A4.11 及び付表	別紙 9 のとおり

## 第 3 章 2 節 図 3.2-2 及び付表 (29 ページ)

(正)



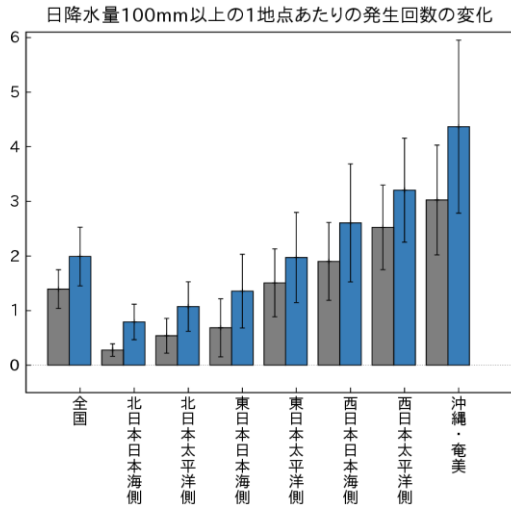
地域	年
全国	0.6 ± 0.5
北日本日本海側	0.5 ± 0.3
北日本太平洋側	0.5 ± <u>0.5</u>
東日本日本海側	0.7 ± 0.7
東日本太平洋側	0.5 ± 0.8
西日本日本海側	0.7 ± 1.1
西日本太平洋側	0.7 ± <u>1.0</u>
沖縄・奄美	1.3 ± 1.6



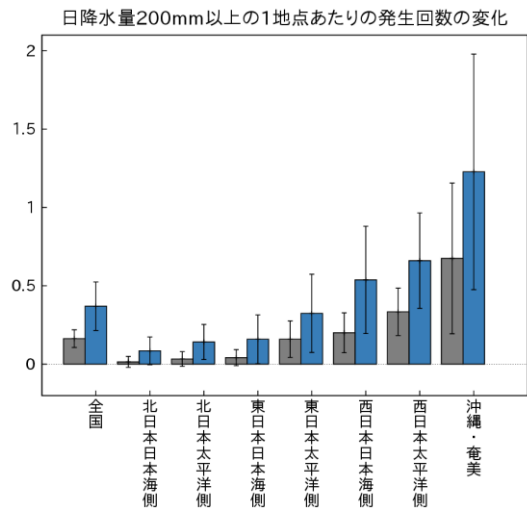
地域	年
全国	0.2 ± 0.2
北日本日本海側	0.1 ± 0.1
北日本太平洋側	0.1 ± 0.1
東日本日本海側	0.1 ± 0.2
東日本太平洋側	0.2 ± <u>0.3</u>
西日本日本海側	0.3 ± 0.3
西日本太平洋側	0.3 ± 0.3
沖縄・奄美	0.6 ± <u>0.7</u>

※ 背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。

(誤)



地域	年
全国	0.6 ± 0.5
北日本日本海側	0.5 ± 0.3
北日本太平洋側	0.5 ± <u>0.4</u>
東日本日本海側	0.7 ± 0.7
東日本太平洋側	0.5 ± 0.8
西日本日本海側	0.7 ± 1.1
西日本太平洋側	0.7 ± <u>0.9</u>
沖縄・奄美	1.3 ± 1.6

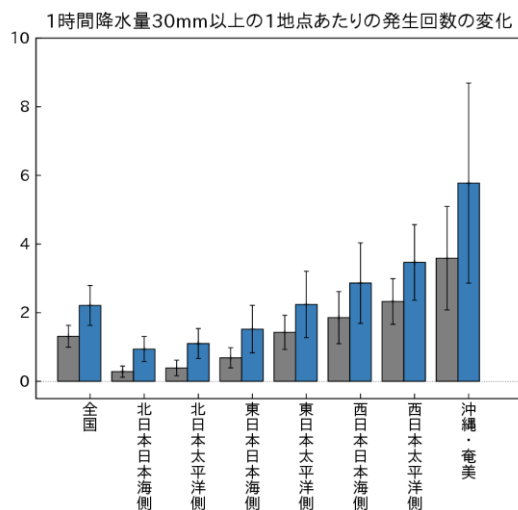


地域	年
全国	0.2 ± 0.2
北日本日本海側	0.1 ± 0.1
北日本太平洋側	0.1 ± 0.1
東日本日本海側	0.1 ± 0.2
東日本太平洋側	0.2 ± <u>0.2</u>
西日本日本海側	0.3 ± 0.3
西日本太平洋側	0.3 ± 0.3
沖縄・奄美	0.6 ± <u>0.8</u>

※ 背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。

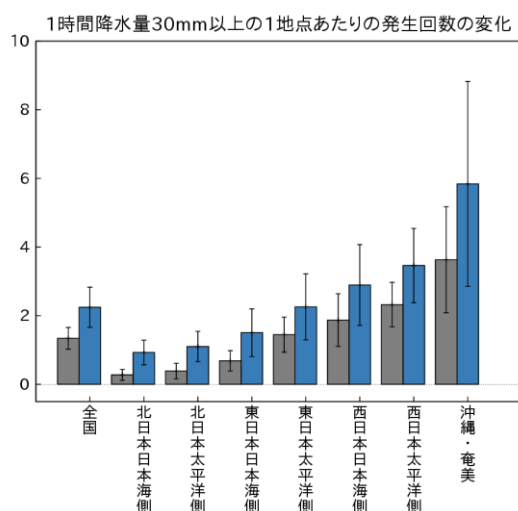
## 第 3 章 3 節 図 3.2-3 及び付表 (上) (31 ページ)

(正)



地域	年
全国	0.9 ± 0.6
北日本日本海側	0.7 ± 0.4
北日本太平洋側	0.7 ± 0.4
東日本日本海側	0.8 ± 0.7
東日本太平洋側	0.8 ± 1.0
西日本日本海側	1.0 ± 1.2
西日本太平洋側	1.1 ± 1.1
沖縄・奄美	2.2 ± <u>2.9</u>

(誤)

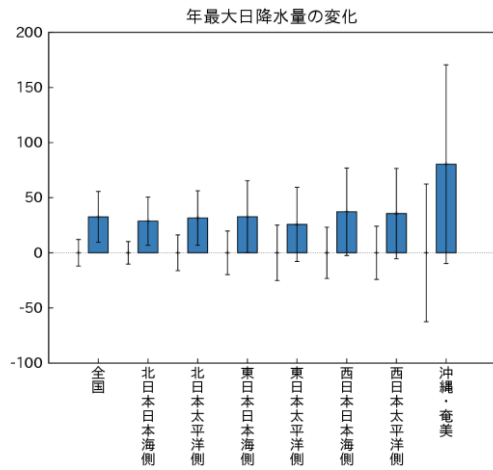


地域	年
全国	0.9 ± 0.6
北日本日本海側	0.7 ± 0.4
北日本太平洋側	0.7 ± 0.4
東日本日本海側	0.8 ± 0.7
東日本太平洋側	0.8 ± 1.0
西日本日本海側	1.0 ± 1.2
西日本太平洋側	1.1 ± 1.1
沖縄・奄美	2.2 ± <u>3.0</u>

※ 背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。

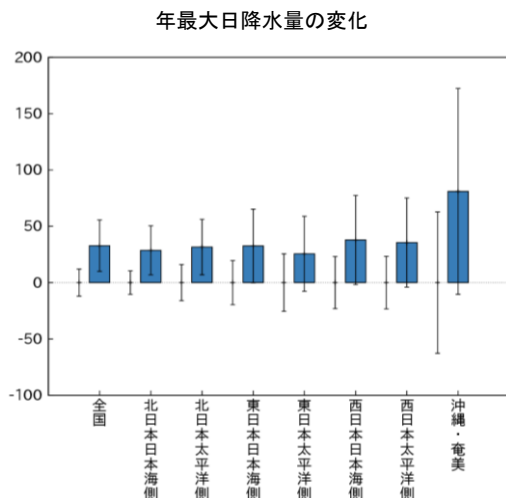
## 第 3 章 4 節 図 3.4-1 (左及び中) (32 ページ)

(正)



地域	年
全国	<u>32.6</u> ± <u>23.0</u>
北日本日本海側	<u>28.8</u> ± <u>21.9</u>
北日本太平洋側	31.6 ± <u>24.7</u>
東日本日本海側	<u>32.8</u> ± 32.6
東日本太平洋側	<u>25.8</u> ± <u>33.6</u>
西日本日本海側	<u>37.2</u> ± <u>39.6</u>
西日本太平洋側	35.6 ± <u>40.9</u>
沖縄・奄美	<u>80.4</u> ± <u>90.1</u>

(誤)

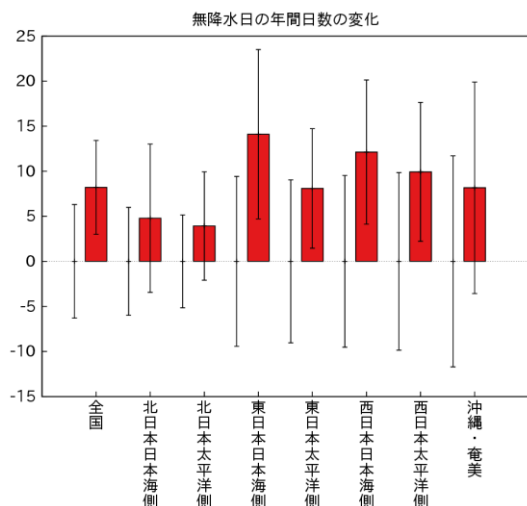


地域	年
全国	<u>32.8</u> ± <u>22.8</u>
北日本日本海側	<u>28.7</u> ± <u>21.8</u>
北日本太平洋側	31.6 ± <u>24.6</u>
東日本日本海側	<u>32.5</u> ± 32.6
東日本太平洋側	<u>25.6</u> ± <u>33.3</u>
西日本日本海側	<u>37.9</u> ± <u>39.5</u>
西日本太平洋側	35.6 ± <u>39.5</u>
沖縄・奄美	<u>81.0</u> ± <u>91.4</u>

※ 背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。

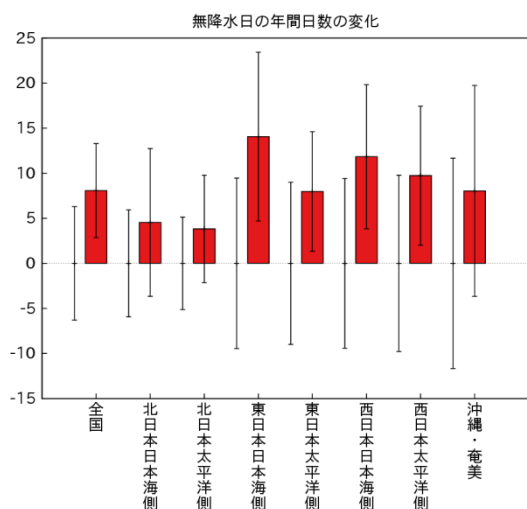
## 第 3 章 5 節 図 3.5-2 及び付表 (34 ページ)

(正)



地域	年
全国	8.2 ± 5.2
北日本日本海側	4.8 ± 8.2
北日本太平洋側	3.9 ± 6.0
東日本日本海側	14.1 ± 9.4
東日本太平洋側	8.1 ± 6.6
西日本日本海側	12.1 ± 8.0
西日本太平洋側	9.9 ± 7.7
沖縄・奄美	8.2 ± 11.7

(誤)



地域	年
全国	8.1 ± 5.2
北日本日本海側	4.5 ± 8.2
北日本太平洋側	3.8 ± 6.0
東日本日本海側	14.1 ± 9.4
東日本太平洋側	8.0 ± 6.6
西日本日本海側	11.8 ± 8.0
西日本太平洋側	9.7 ± 7.7
沖縄・奄美	8.0 ± 11.7

※ 背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。

A4.7 節 図 A4.7 (A22 ページ)  
(正)

(資料4)

A4.7 日降水量 100mm 以上の発生回数

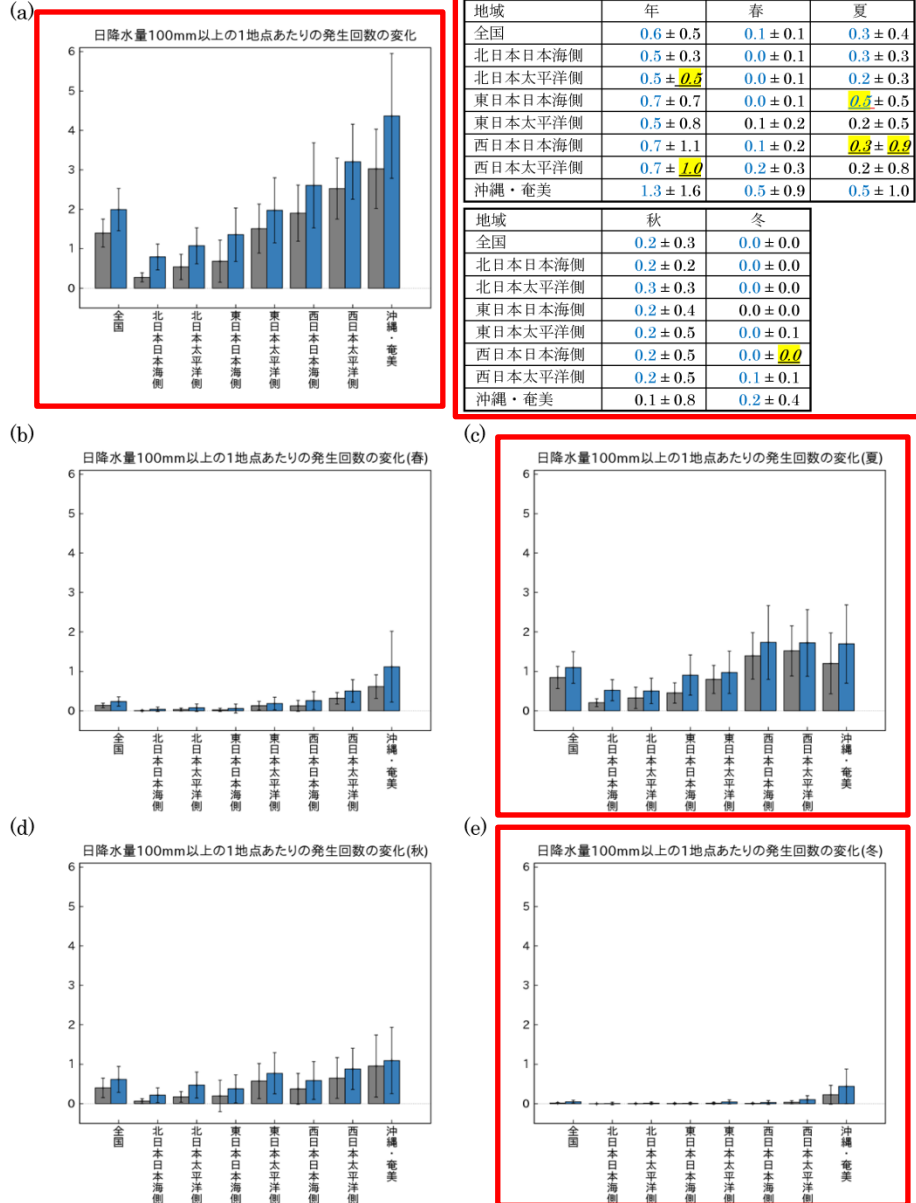


図 A4.7 及び付表 地域別の日降水量 100mm 以上発生回数の変化 (単位: 回)  
将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは平均発生回数 (バイアス補正済み)、細い縦線は年々変動の幅 (混合分布による標準偏差 (【資料 2】参照)) (各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候) を示している。ただし、現在気候には補正後も依然としてバイアスが残り、観測値とは異なることに注意。(a): 年、(b): 春 (3~5月)、(c): 夏 (6~8月)、(d): 秋 (9~11月)、(e): 冬 (12~2月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量 ± 標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼度水準 90% で有意に増加 (減少) する場合は青字 (赤字) としている。

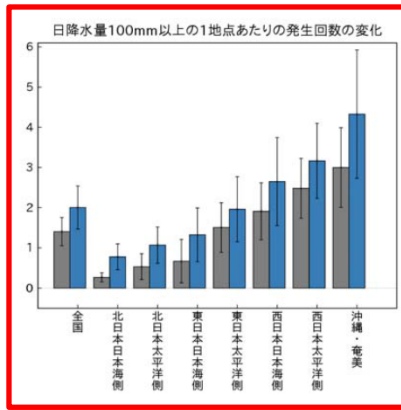
※ 赤枠内の図及び背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。

(誤)

(資料4)

A4.7 日降水量 100mm 以上の発生回数

(a)

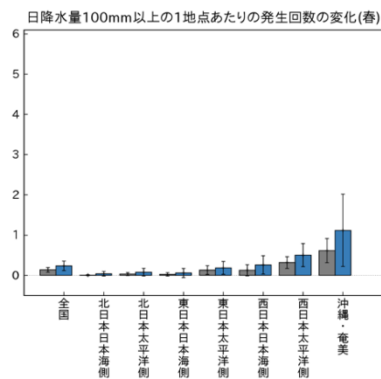


地域	年	春	夏
全国	0.6 ± 0.5	0.1 ± 0.1	0.3 ± 0.4
北日本日本海側	0.5 ± 0.3	0.0 ± 0.1	0.3 ± 0.3
北日本太平洋側	0.5 ± 0.4	0.0 ± 0.1	0.2 ± 0.3
東日本日本海側	0.7 ± 0.7	0.0 ± 0.1	0.4 ± 0.5
東日本太平洋側	0.5 ± 0.8	0.1 ± 0.2	0.2 ± 0.5
西日本日本海側	0.7 ± 1.1	0.1 ± 0.2	0.4 ± 1.0
西日本太平洋側	0.7 ± 0.9	0.2 ± 0.3	0.2 ± 0.8
沖縄・奄美	1.3 ± 1.6	0.5 ± 0.9	0.5 ± 1.0

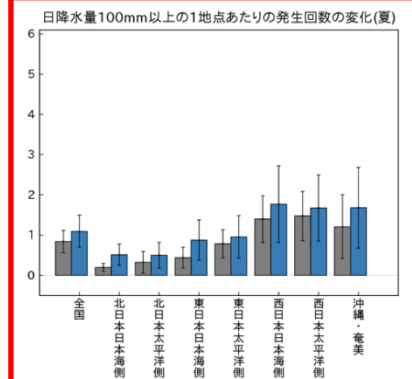
  

地域	秋	冬
全国	0.2 ± 0.3	0.0 ± 0.0
北日本日本海側	0.2 ± 0.2	0.0 ± 0.0
北日本太平洋側	0.3 ± 0.3	0.0 ± 0.0
東日本日本海側	0.2 ± 0.4	0.0 ± 0.0
東日本太平洋側	0.2 ± 0.5	0.0 ± 0.1
西日本日本海側	0.2 ± 0.5	0.0 ± 0.1
西日本太平洋側	0.2 ± 0.5	0.1 ± 0.1
沖縄・奄美	0.1 ± 0.8	0.2 ± 0.4

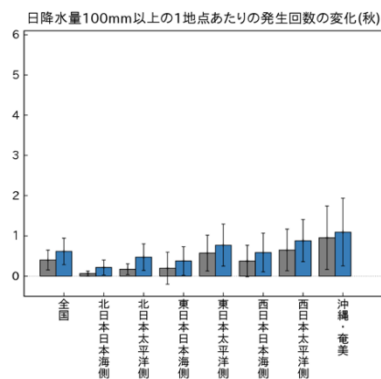
(b)



(c)



(d)



(e)

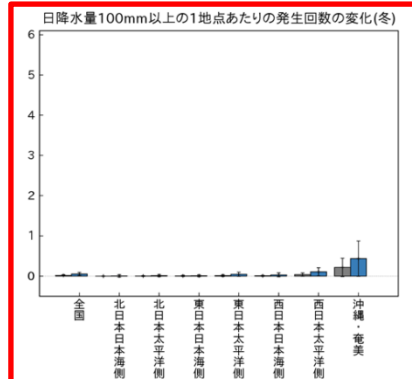


図 A4.7 及び付表 地域別の日降水量 100mm 以上発生回数の変化 (単位: 回)  
 将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは平均発生回数 (バイアス補正済み)、細い縦線は年々変動の幅 (混合分布による標準偏差 (【資料 2】参照)) (各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候) を示している。ただし、現在気候には補正後も依然としてバイアスが残っており、観測値とは異なることに注意。(a): 年、(b): 春 (3~5月)、(c): 夏 (6~8月)、(d): 秋 (9~11月)、(e): 冬 (12~2月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量±標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼度水準 90%で有意に増加 (減少) する場合は青字 (赤字) としている。

※ 赤枠内の図及び背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。

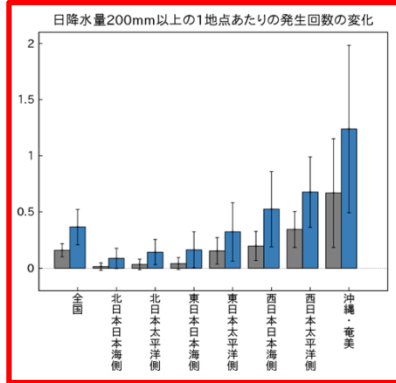


A4.8 節 図 A4.8 (A23 ページ)  
(正)

(資料 4)

A4.8 日降水量 200mm 以上発生回数

(a)

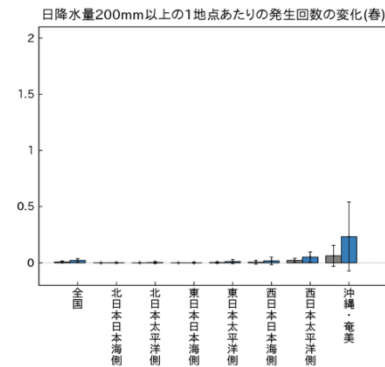


地域	年	春	夏
全国	0.2 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.1
北日本日本海側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0	0.0 ± 0.1
北日本太平洋側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0	0.0 ± 0.1
東日本日本海側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.1
東日本太平洋側	0.2 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.2
西日本日本海側	0.3 ± 0.3	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.3
西日本太平洋側	0.3 ± 0.3	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.3
沖縄・奄美	0.6 ± 0.7	0.2 ± 0.3	0.2 ± 0.5

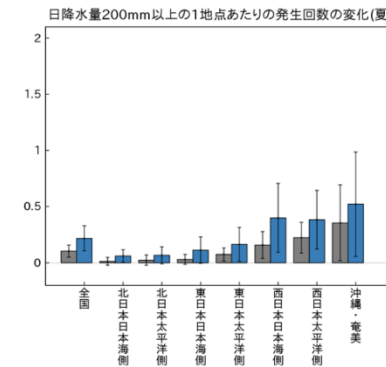
  

地域	秋	冬
全国	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
北日本日本海側	0.0 ± 0.1	0.0 ± 0.0
北日本太平洋側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
東日本日本海側	0.0 ± 0.1	0.0 ± 0.0
東日本太平洋側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
西日本日本海側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
西日本太平洋側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
沖縄・奄美	0.2 ± 0.5	0.2 ± 0.1

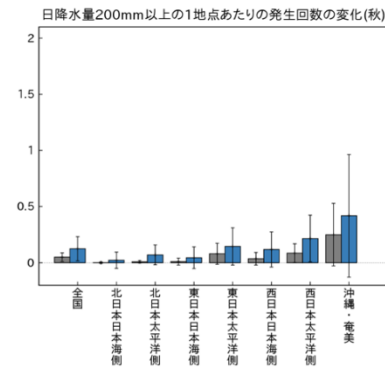
(b)



(c)



(d)



(e)

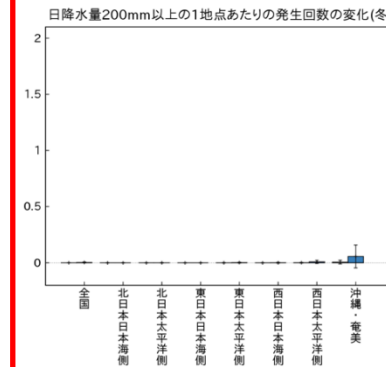


図 A4.8 及び付表 地域別の日降水量 200mm 以上発生回数の変化 (単位: 回)

将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは平均発生回数 (バイアス補正済み)、細い縦線は年々変動の幅 (混合分布による標準偏差 (【資料 2】参照)) (各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候) を示している。ただし、現在気候には補正後も依然としてバイアスが残っており、観測値とは異なることに注意。(a): 年、(b): 春 (3~5月)、(c): 夏 (6~8月)、(d): 秋 (9~11月)、(e): 冬 (12~2月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量士標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼度水準 90%で有意に増加 (減少) する場合は青字 (赤字) としている。

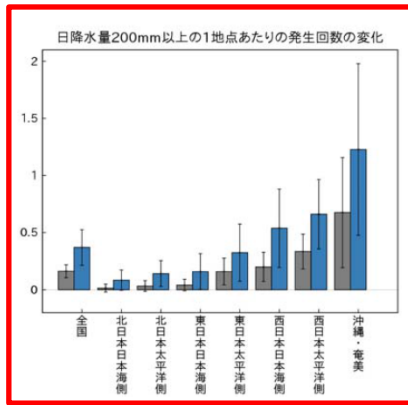
※ 赤枠内の図及び背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。

(誤)

(資料 4)

A4.8 日降水量 200mm 以上発生回数

(a)

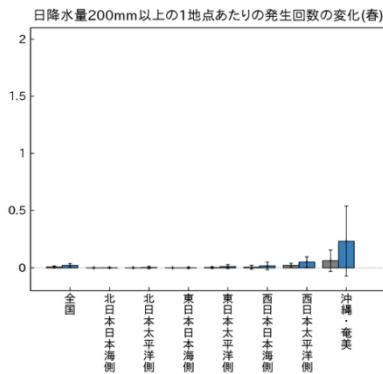


地域	年	春	夏
全国	0.2 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.1
北日本日本海側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0	0.0 ± 0.1
北日本太平洋側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0	0.0 ± 0.1
東日本日本海側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.1
東日本太平洋側	0.2 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.2
西日本日本海側	0.3 ± 0.3	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.3
西日本太平洋側	0.3 ± 0.3	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.3
沖縄・奄美	0.6 ± 0.8	0.2 ± 0.3	0.2 ± 0.5

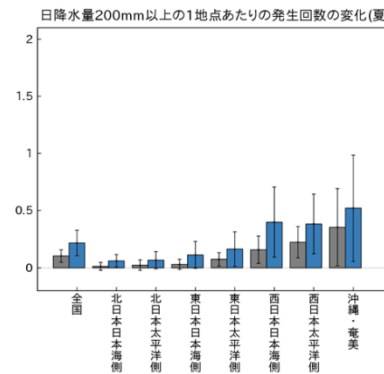
  

地域	秋	冬
全国	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
北日本日本海側	0.0 ± 0.1	0.0 ± 0.0
北日本太平洋側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
東日本日本海側	0.0 ± 0.1	0.0 ± 0.0
東日本太平洋側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
西日本日本海側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
西日本太平洋側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
沖縄・奄美	0.2 ± 0.5	0.0 ± 0.1

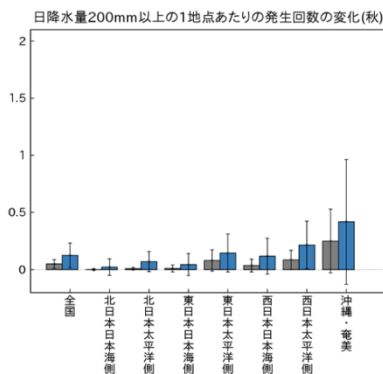
(b)



(c)



(d)



(e)

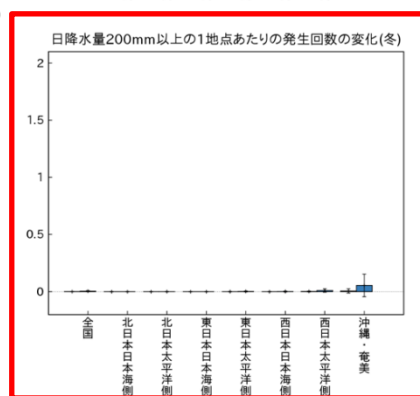


図 A4.8 及び付表 地域別の日降水量 200mm 以上発生回数の変化 (単位: 回)

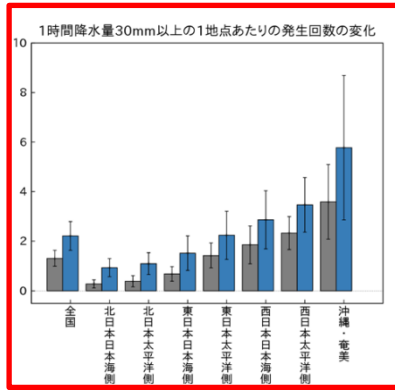
将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは平均発生回数(バイアス補正済み)、細い縦線は年々変動の幅(混合分布による標準偏差(【資料 2】参照))(各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候)を示している。ただし、現在気候には補正後も依然としてバイアスが残っており、観測値とは異なることに注意。(a): 年、(b): 春(3~5月)、(c): 夏(6~8月)、(d): 秋(9~11月)、(e): 冬(12~2月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量±標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼水準 90% で有意に増加(減少)する場合は青字(赤字)としている。

※ 赤枠内の図及び背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。

A4.9 節 図 A4.9 (A24 ページ)  
(正)

(資料 4)

A4.9 1時間降水量 30mm 以上発生回数  
(a)

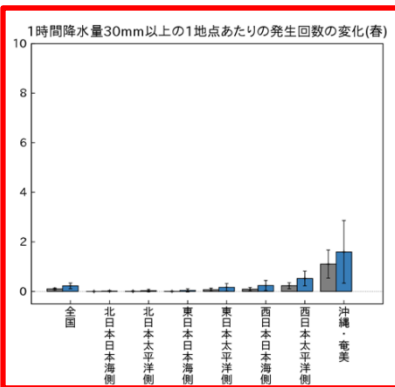


地域	年	春	夏
全国	0.9 ± 0.6	0.1 ± 0.1	0.4 ± 0.4
北日本日本海側	0.7 ± 0.4	0.0 ± 0.0	0.4 ± 0.3
北日本太平洋側	0.7 ± 0.4	0.0 ± 0.0	0.3 ± 0.3
東日本日本海側	0.8 ± 0.7	0.0 ± 0.1	0.5 ± 0.6
東日本太平洋側	0.8 ± 1.0	0.1 ± 0.2	0.3 ± 0.6
西日本日本海側	1.0 ± 1.2	0.2 ± 0.2	0.5 ± 1.0
西日本太平洋側	1.1 ± 1.1	0.3 ± 0.3	0.3 ± 0.9
沖縄・奄美	2.2 ± 2.9	0.5 ± 1.3	0.8 ± 1.6

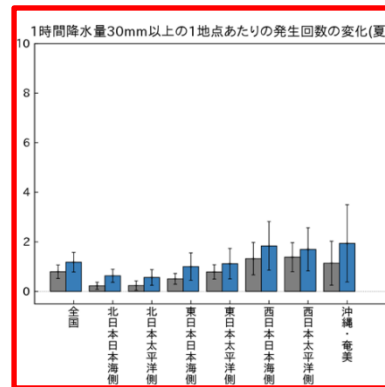
  

地域	秋	冬
全国	0.3 ± 0.4	0.0 ± 0.0
北日本日本海側	0.2 ± 0.3	0.0 ± 0.0
北日本太平洋側	0.4 ± 0.3	0.0 ± 0.0
東日本日本海側	0.3 ± 0.4	0.0 ± 0.0
東日本太平洋側	0.3 ± 0.6	0.0 ± 0.1
西日本日本海側	0.3 ± 0.6	0.0 ± 0.0
西日本太平洋側	0.4 ± 0.7	0.1 ± 0.1
沖縄・奄美	0.6 ± 1.8	0.3 ± 0.7

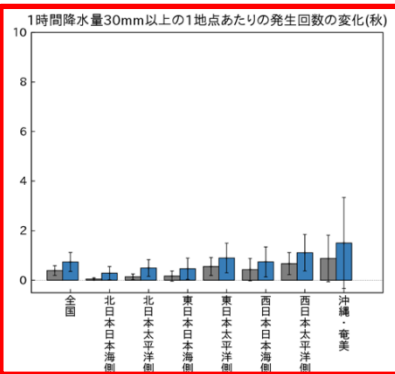
(b)



(c)



(d)



(e)

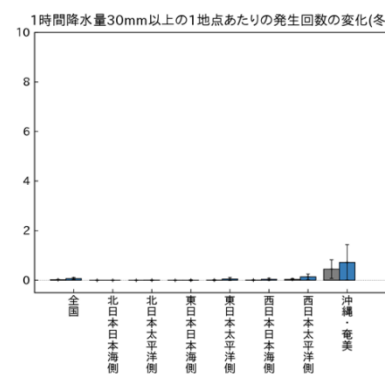


図 A4.9 及び付表 地域別の 1 時間降水量 30mm 以上発生回数の変化 (単位: 回)

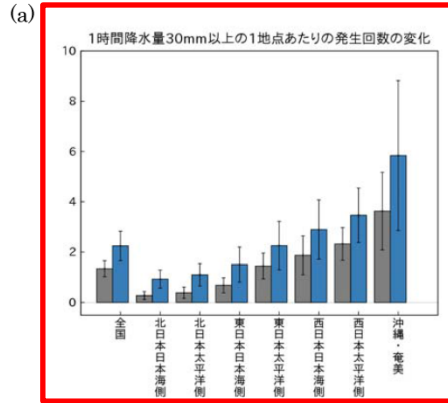
将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは平均発生回数 (バイアス補正済み)、細い縦線は年々変動の幅 (混合分布による標準偏差 (【資料 2】参照)) (各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候) を示している。ただし、現在気候には補正後も依然としてバイアスが残っており、観測値とは異なることに注意。(a): 年、(b): 春 (3~5月)、(c): 夏 (6~8月)、(d): 秋 (9~11月)、(e): 冬 (12~2月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量 ± 標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼度水準 90% で有意に増加 (減少) する場合は赤字 (赤字) としている。

※ 赤枠内の図及び背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。

(誤)

(資料 4)

A4.9 1時間降水量 30mm 以上発生回数



地域	年	春	夏
全国	0.9 ± 0.6	0.1 ± 0.1	0.4 ± 0.4
北日本日本海側	0.7 ± 0.4	0.0 ± 0.0	0.4 ± 0.3
北日本太平洋側	0.7 ± 0.4	0.0 ± 0.1	0.3 ± 0.3
東日本日本海側	0.8 ± 0.7	0.0 ± 0.1	0.5 ± 0.6
東日本太平洋側	0.8 ± 1.0	0.1 ± 0.2	0.3 ± 0.6
西日本日本海側	1.0 ± 1.2	0.2 ± 0.2	0.5 ± 1.0
西日本太平洋側	1.1 ± 1.1	0.3 ± 0.3	0.3 ± 0.8
沖縄・奄美	2.2 ± 2.0	0.5 ± 1.3	0.8 ± 1.6

地域	秋	冬
全国	0.3 ± 0.4	0.0 ± 0.0
北日本日本海側	0.2 ± 0.3	0.0 ± 0.0
北日本太平洋側	0.4 ± 0.3	0.0 ± 0.0
東日本日本海側	0.3 ± 0.4	0.0 ± 0.0
東日本太平洋側	0.3 ± 0.6	0.0 ± 0.1
西日本日本海側	0.3 ± 0.6	0.0 ± 0.0
西日本太平洋側	0.4 ± 0.7	0.1 ± 0.1
沖縄・奄美	0.7 ± 1.9	0.3 ± 0.7

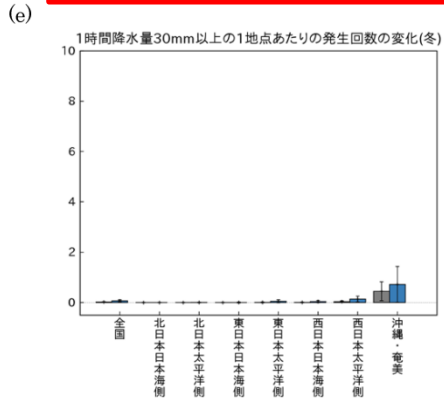
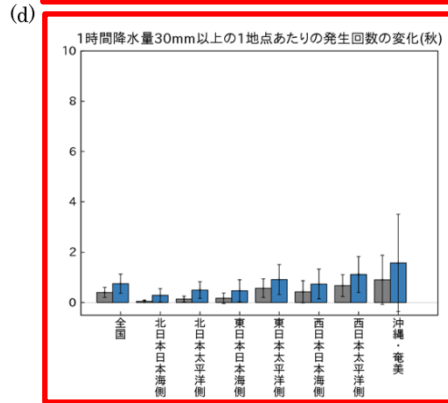
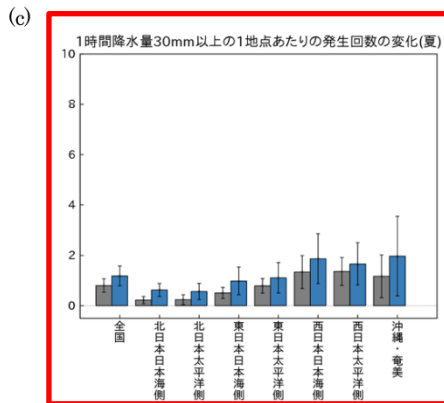
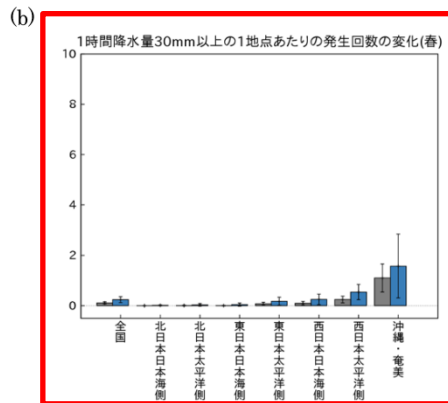


図 A4.9 及び付表 地域別の1時間降水量 30mm 以上発生回数の変化 (単位: 回)  
 将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは平均発生回数 (バイアス補正済み)、細い縦線は年々変動の幅 (混合分布による標準偏差 (【資料 2】参照)) (各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候) を示している。ただし、現在気候には補正後も依然としてバイアスが残っており、観測値とは異なることに注意。(a): 年、(b): 春 (3~5月)、(c): 夏 (6~8月)、(d): 秋 (9~11月)、(e): 冬 (12~2月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量±標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼度水準 90%で有意に増加 (減少) する場合は赤字 (赤字) としている。

※ 赤枠内の図及び背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。

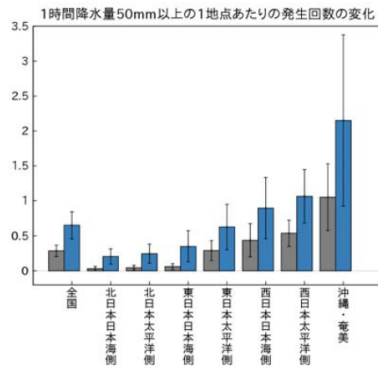
A4.10 節 図 A4.10 (A25 ページ)

(正)

(資料 4)

A4.10 1 時間降水量 50mm 以上発生回数

(a)

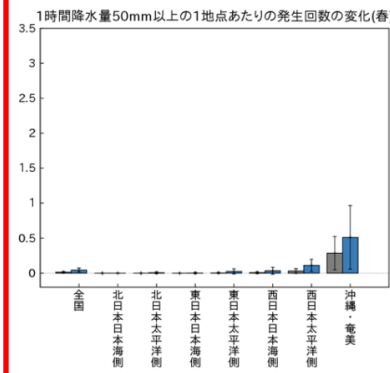


地域	年	春	夏
全国	0.4 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.1
北日本日本海側	0.2 ± 0.1	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.1
北日本太平洋側	0.2 ± 0.1	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.1
東日本日本海側	0.3 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.2
東日本太平洋側	0.3 ± 0.3	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.2
西日本日本海側	0.5 ± 0.4	0.0 ± 0.1	0.3 ± 0.4
西日本太平洋側	0.5 ± 0.4	0.1 ± 0.1	0.2 ± 0.3
沖縄・奄美	1.1 ± 1.2	0.2 ± 0.5	0.5 ± 0.7

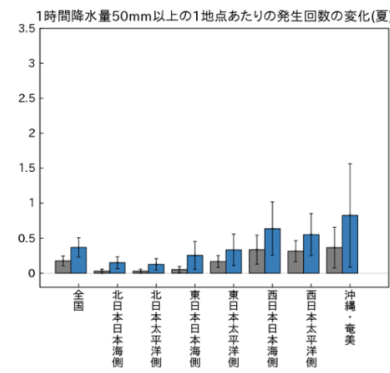
  

地域	秋	冬
全国	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
北日本日本海側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
北日本太平洋側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
東日本日本海側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
東日本太平洋側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
西日本日本海側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
西日本太平洋側	0.2 ± 0.3	0.0 ± 0.0
沖縄・奄美	0.3 ± 0.7	0.1 ± 0.3

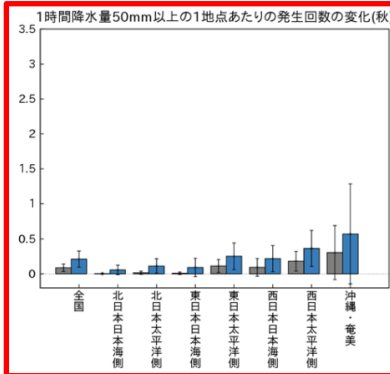
(b)



(c)



(d)



(e)

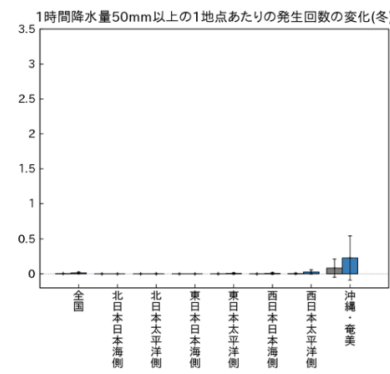


図 A4.10 及び付表 地域別の 1 時間降水量 50mm 以上発生回数の変化 (単位: 回)

将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは平均発生回数 (バイアス補正済み)、細い縦線は年々変動の幅 (混合分布による標準偏差 (【資料 2】参照)) (各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候) を示している。ただし、現在気候には補正後も依然としてバイアスが残り、観測値とは異なることに注意。(a): 年、(b): 春 (3~5 月)、(c): 夏 (6~8 月)、(d): 秋 (9~11 月)、(e): 冬 (12~2 月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量 ± 標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼度水準 90% で有意に増加 (減少) する場合は青字 (赤字) としている。

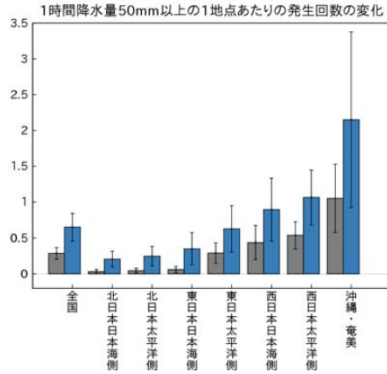
※ 赤枠内の図及び背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。

(誤)

(資料 4)

A4.10 1時間降水量 50mm 以上発生回数

(a)

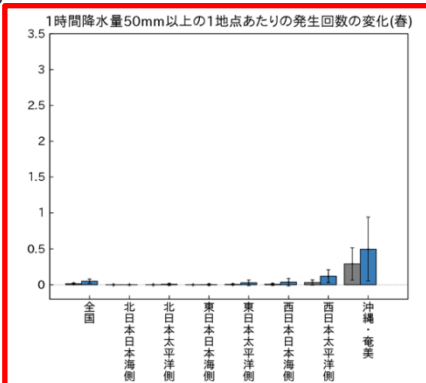


地域	年	春	夏
全国	0.4 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.1
北日本日本海側	0.2 ± 0.1	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.1
北日本太平洋側	0.2 ± 0.1	0.0 ± 0.0	0.1 ± 0.1
東日本日本海側	0.3 ± 0.2	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.2
東日本太平洋側	0.3 ± 0.3	0.0 ± 0.0	0.2 ± 0.2
西日本日本海側	0.5 ± 0.4	0.0 ± 0.1	0.3 ± 0.4
西日本太平洋側	0.5 ± 0.4	0.1 ± 0.1	0.2 ± 0.3
沖縄・奄美	1.1 ± 1.2	0.2 ± 0.1	0.5 ± 0.7

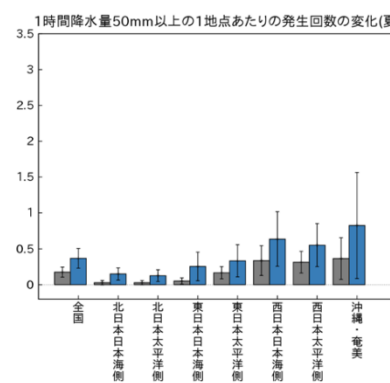
  

地域	秋	冬
全国	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
北日本日本海側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
北日本太平洋側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
東日本日本海側	0.1 ± 0.1	0.0 ± 0.0
東日本太平洋側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
西日本日本海側	0.1 ± 0.2	0.0 ± 0.0
西日本太平洋側	0.2 ± 0.2	0.0 ± 0.0
沖縄・奄美	0.3 ± 0.3	0.1 ± 0.3

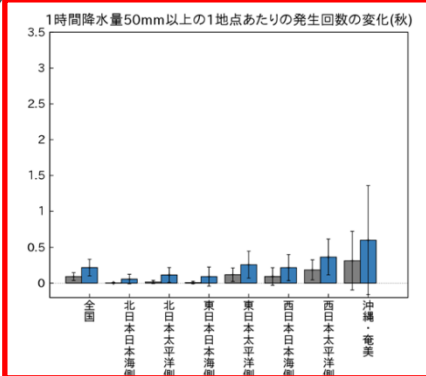
(b)



(c)



(d)



(e)

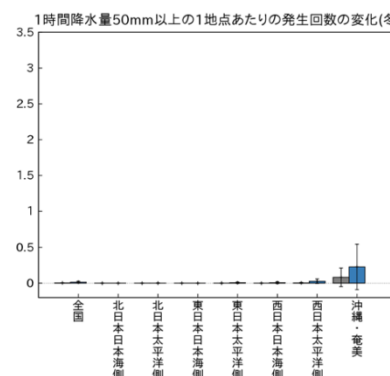


図 A4.10 及び付表 地域別の 1 時間降水量 50mm 以上発生回数の変化 (単位: 回)

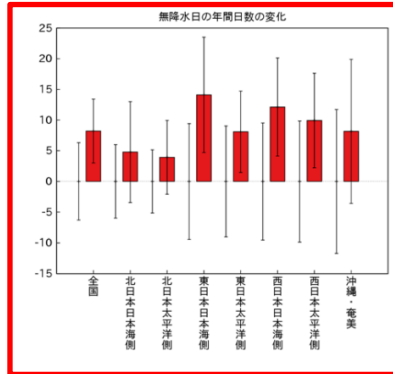
将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは平均発生回数 (バイアス補正済み)、細い縦線は年々変動の幅 (混合分布による標準偏差 (【資料 2】参照)) (各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候) を示している。ただし、現在気候には補正後も依然としてバイアスが残っており、観測値とは異なることに注意。(a): 年、(b): 春 (3~5月)、(c): 夏 (6~8月)、(d): 秋 (9~11月)、(e): 冬 (12~2月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量 ± 標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼水準 90% で有意に増加 (減少) する場合は赤字 (赤字) としている。

※ 赤枠内の図及び背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。

A4.11 節 図 A4.11 (A26 ページ)  
(正)

(資料4)

A4.11 無降水日数  
(a)

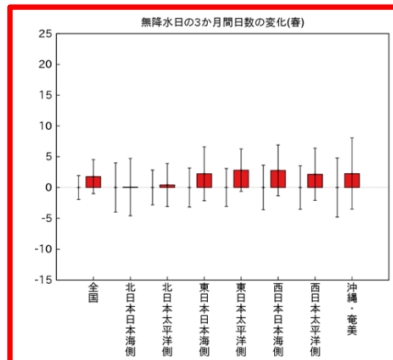


地域	年	春	夏
全国	8.2 ± 5.2	1.8 ± 2.8	3.0 ± 3.4
北日本日本海側	3.8 ± 8.2	0.1 ± 4.7	0.5 ± 4.3
北日本太平洋側	3.9 ± 6.0	0.4 ± 3.5	1.8 ± 3.9
東日本日本海側	14.1 ± 9.4	2.2 ± 4.4	2.7 ± 5.0
東日本太平洋側	8.1 ± 6.6	2.8 ± 3.4	1.3 ± 4.1
西日本日本海側	12.1 ± 8.0	2.8 ± 4.1	3.5 ± 5.1
西日本太平洋側	9.9 ± 7.7	2.1 ± 4.2	4.7 ± 4.8
沖縄・奄美	8.2 ± 11.7	2.3 ± 5.8	-0.0 ± 5.1

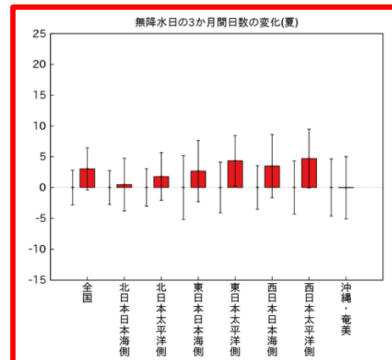
  

地域	秋	冬
全国	1.7 ± 2.6	1.7 ± 2.3
北日本日本海側	3.0 ± 4.4	1.3 ± 4.1
北日本太平洋側	2.1 ± 3.2	-0.4 ± 2.8
東日本日本海側	3.8 ± 4.6	5.4 ± 5.2
東日本太平洋側	0.8 ± 3.4	0.1 ± 3.0
西日本日本海側	1.3 ± 3.9	1.5 ± 3.2
西日本太平洋側	0.9 ± 3.6	2.2 ± 3.1
沖縄・奄美	1.7 ± 4.1	1.3 ± 5.2

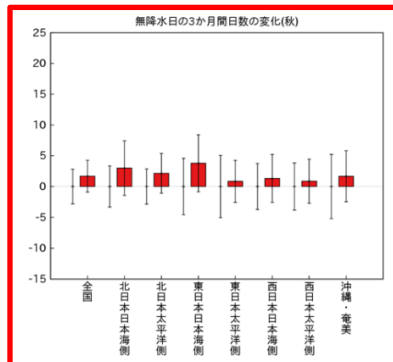
(b)



(c)



(d)



(e)

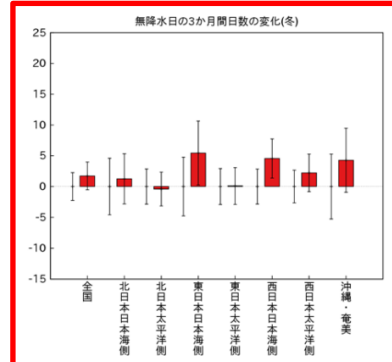


図 A4.11 及び付表 地域別の無降水日数の変化 (単位: 日)

将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは将来における4メンバー平均の変化量、細い縦線は年々変動の幅(混合分布による標準偏差【資料2】参照)(各地域とも、左:現在気候、右:将来気候)を示している。(a):年、(b):春(3~5月)、(c):夏(6~8月)、(d):秋(9~11月)、(e):冬(12~2月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量±標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼水準90%で有意に増加(減少)する場合は赤字(青字)としている。

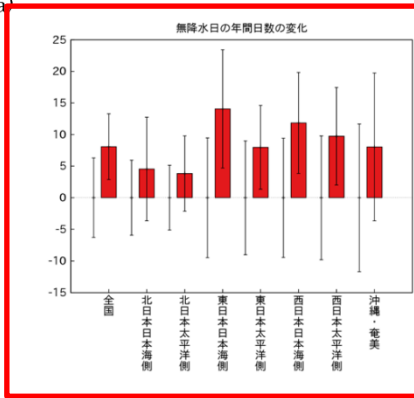
※ 赤枠内の図及び背景が黄色で斜体下線文字の部分が、訂正したところ。

(誤)

(資料 4)

A4.11 無降水日数

(a)

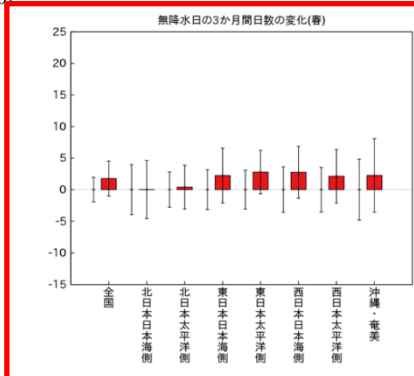


地域	年	春	夏
全国	8.1 ± 5.2	1.8 ± 2.8	3.0 ± 3.4
北日本日本海側	4.5 ± 8.2	0.0 ± 4.6	0.4 ± 4.3
北日本太平洋側	3.8 ± 6.0	0.4 ± 3.5	1.8 ± 3.9
東日本日本海側	14.1 ± 9.4	2.2 ± 4.3	2.8 ± 4.9
東日本太平洋側	8.0 ± 6.6	2.8 ± 3.4	4.4 ± 4.1
西日本日本海側	11.8 ± 8.0	2.7 ± 4.1	3.4 ± 5.2
西日本太平洋側	9.7 ± 7.7	2.1 ± 4.2	4.7 ± 4.8
沖縄・奄美	8.0 ± 11.7	2.2 ± 5.8	-0.1 ± 5.1

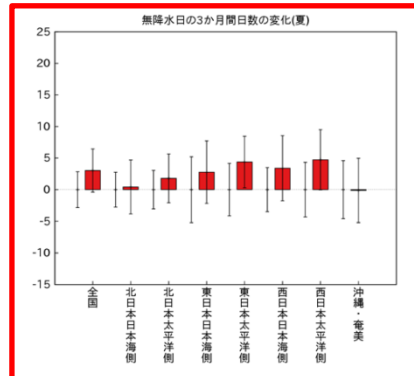
  

地域	秋	冬
全国	1.6 ± 2.6	1.6 ± 2.2
北日本日本海側	2.9 ± 4.4	1.2 ± 4.0
北日本太平洋側	2.1 ± 3.2	-0.4 ± 2.7
東日本日本海側	3.7 ± 4.6	5.3 ± 5.2
東日本太平洋側	0.8 ± 3.4	-0.0 ± 3.0
西日本日本海側	1.3 ± 3.9	4.4 ± 3.2
西日本太平洋側	0.8 ± 3.6	2.0 ± 3.1
沖縄・奄美	1.6 ± 4.1	4.4 ± 5.2

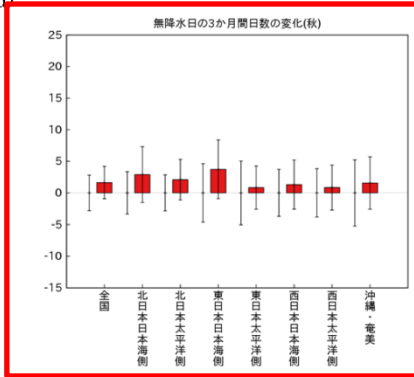
(b)



(c)



(d)



(e)

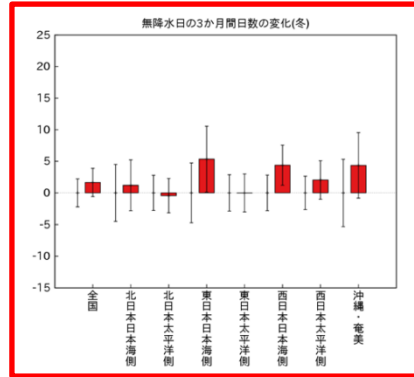


図 A4.11 及び付表 地域別の無降水日数の変化 (単位: 日)

将来気候と現在気候との差を統計的に処理し、棒グラフは将来における 4 メンバー平均の変化量、細い縦線は年々変動の幅 (混合分布による標準偏差 (【資料 2】参照)) (各地域とも、左: 現在気候、右: 将来気候) を示している。  
 (a): 年、(b): 春 (3~5 月)、(c): 夏 (6~8 月)、(d): 秋 (9~11 月)、(e): 冬 (12~2 月)。右上の付表はそれらの各数値を「将来変化量 ± 標準偏差」で示し、その将来変化量が信頼度水準 90% で有意に増加 (減少) する場合は赤字 (青字) としている。

※ 赤枠内の図及び背景が灰色で斜体下線文字の部分が、誤っていたところ。